



2019年3月8日

各 位

会社名 イメージ情報開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 代永 衛
(コード番号 3803 東証JASDAQ)
問合せ先 常務取締役経営管理室長 佐藤 将夫
(TEL 03-5217-7811)

(訂正) 「平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成26年8月13日に開示いたしました「平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日(2019年3月8日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は_____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以上



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月13日

上場会社名 イメージ情報開発株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3803 URL http://www.image-inf.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 代永 衛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室長 (氏名) 佐藤 将夫 TEL 03 (5217) 7811
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	188	△1.9	△35	—	△68	—	△68	—
26年3月期第1四半期	192	11.3	△21	—	△18	—	△15	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △68百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △14百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△40.96	—
26年3月期第1四半期	△9.52	—

(注) 当社は、平成25年10月1日付で1株につき200株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	843	524	61.8	312.91
26年3月期	930	592	63.3	353.75

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 521百万円 26年3月期 589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	417	13.5	△49	—	△55	—	△55	—	△33.39
通期	1,007	17.5	10	—	27	—	22	—	13.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	1,780,000株	26年3月期	1,780,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	113,600株	26年3月期	113,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	1,666,400株	26年3月期1Q	1,666,400株

（注）当社は、平成25年10月1日付けで1株につき200株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記により記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は緩やかな回復基調にある一方、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も見受けられました。

当社グループの主要な事業領域である情報サービス産業においては、企業のIT（情報技術）投資は回復はしつつあるものの、依然利益率の改善には至っておりません。

こうした経営環境下、当第1四半期連結累計期間において、売上高は188,851千円（前年同期比1.9%減）となりました。

一方、売上高に対する売上原価率は横ばいでしたが、営業損失は販売費及び一般管理費が増加したことにより、35,056千円（前年同期は営業損失21,027千円）、経常損失は持分法による投資損失の計上により68,047千円（前年同期は経常損失18,024千円）、四半期純損失は68,248千円（前年同期は四半期純損失15,867千円）となりました。

今後、当社はITを活用した先進的マーケティングソリューションの提供等により新たなサービスの創造とマーケットの開拓に注力するほか、異業種企業との新規提携を推進し収益創出事業の展開を図ってまいります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計年度における流動資産の残高は435,953千円（前連結会計年度末比29,061千円減）となりました。これは主に、短期貸付金が58,413千円増加しましたが、売掛金が53,331千円、現金及び預金が38,859千円減少したことによるものです。

固定資産の残高は407,608千円（前連結会計年度末比58,303千円減）となりました。これは主に、投資有価証券が6,374千円、長期貸付金が46,848千円減少したことによるものです。

これにより総資産の残高は843,562千円（前連結会計年度末比87,364千円減）となりました。

流動負債の残高は193,644千円（前連結会計年度末比20,348千円減）となりました。これは主に、短期借入金が13,849千円増加しましたが、買掛金が30,127千円減少したことによるものです。

固定負債の残高は125,686千円（前連結会計年度末比1,083千円増）となりました。これは主に、退職給付に係る負債が3,471千円増加したことによるものです。

これにより負債の残高は319,330千円（前連結会計年度末比19,264千円減）となりました。

純資産の残高は損失の計上等に伴い524,231千円（前連結会計年度末比68,099千円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、業績の変動は現時点では想定されておらず、平成26年5月14日発表の業績予想に変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示いたしてまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	89,433	50,573
受取手形及び売掛金	<u>217,633</u>	<u>164,302</u>
商品	500	500
仕掛品	2,277	2,559
貯蔵品	455	292
短期貸付金	111,012	169,425
その他	46,416	50,955
貸倒引当金	<u>△2,713</u>	<u>△2,655</u>
流動資産合計	<u>465,014</u>	<u>435,953</u>
固定資産		
有形固定資産	32,220	30,591
無形固定資産	54,874	52,378
投資その他の資産		
投資有価証券	<u>84,292</u>	<u>77,918</u>
長期貸付金	252,018	<u>205,169</u>
その他	47,667	46,685
貸倒引当金	<u>△5,162</u>	<u>△5,136</u>
投資その他の資産合計	<u>378,816</u>	<u>324,637</u>
固定資産合計	<u>465,912</u>	<u>407,608</u>
資産合計	<u>930,926</u>	<u>843,562</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	55,071	24,943
短期借入金	61,050	74,899
1年内返済予定の長期借入金	8,553	8,176
未払法人税等	12,084	936
賞与引当金	26,426	14,008
その他	50,807	70,679
流動負債合計	<u>213,992</u>	<u>193,644</u>
固定負債		
長期借入金	5,737	4,061
退職給付に係る負債	91,131	94,603
その他	27,733	27,021
固定負債合計	<u>124,603</u>	<u>125,686</u>
負債合計	<u>338,595</u>	<u>319,330</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	467,050	467,050
資本剰余金	510,270	510,270
利益剰余金	<u>△298,996</u>	<u>△367,245</u>
自己株式	<u>△95,771</u>	<u>△95,771</u>
株主資本合計	<u>582,552</u>	<u>514,303</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,929	7,131
その他の包括利益累計額合計	<u>6,929</u>	<u>7,131</u>
少数株主持分	2,849	2,796
純資産合計	<u>592,331</u>	<u>524,231</u>
負債純資産合計	<u>930,926</u>	<u>843,562</u>

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	192,424	188,851
売上原価	151,490	148,904
売上総利益	40,933	39,947
販売費及び一般管理費	61,960	75,004
営業損失(△)	△21,027	△35,056
営業外収益		
受取利息及び配当金	215	1,551
違約金収入	2,346	—
その他	529	449
営業外収益合計	3,090	2,000
営業外費用		
支払利息	88	239
持分法による投資損失	—	34,752
営業外費用合計	88	34,992
経常損失(△)	△18,024	△68,047
税金等調整前四半期純損失(△)	△18,024	△68,047
法人税、住民税及び事業税	250	254
法人税等合計	250	254
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18,274	△68,302
少数株主損失(△)	△2,406	△53
四半期純損失(△)	△15,867	△68,248
少数株主損失(△)	△2,406	△53
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18,274	△68,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,550	202
その他の包括利益合計	3,550	202
四半期包括利益	△14,724	△68,099
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,317	△68,046
少数株主に係る四半期包括利益	△2,406	△53

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(資金の貸付について)

1. 平成26年6月27日開催の取締役会において、次のとおり資金の貸付けを決議しております。

(1) 資金の貸付の目的

当社グループ拡大を目的とした船舶修理費用及び運転資金の貸付

(2) 資金の貸付の内容

①貸付先 株式会社北栄(持分法適用会社)

②金額 20,000千円

③期間 平成26年7月1日から平成29年3月まで

④金利 年利1.5% 市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

2. 平成26年7月29日開催の取締役会において、次のとおり資金の貸付けを決議しております。

(1) 資金の貸付の目的

当社グループ拡大を目的とした運転資金の貸付

(2) 資金の貸付の内容

①貸付先 株式会社北栄(持分法適用会社)

②金額 10,000千円

③期間 平成26年8月1日から平成29年3月まで

④金利 年利1.5% 市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。